

# 管内の乳用牛で牛コロナウイルス病が<sup>※</sup>発生！

(※ 人の新型コロナウイルスとは異なるウイルスによるものです)

南丹家畜衛生情報 No.2

令和3年4月発行

亀岡市内の乳用牛において、牛コロナウイルス病による

成牛の集団下痢・血便が発生しましたので、

予防対策の徹底をお願いします。

## ○牛コロナウイルス病とは

- ・原因：牛コロナウイルス
- ・感染：糞便中のウイルスをエサ等と一緒に経口摂取したり、鼻汁や唾液、またくしゃみや咳に伴う飛沫を介しても感染し、牛群内に急速に蔓延します
- ・症状：水様性下痢、血便、泌乳量減少、発咳や鼻水などの呼吸器症状

## ○予防対策

- ・農場内への人や車両の進入を制限し、出入りの際は消毒を徹底しましょう
- ・牛舎出入口には踏込消毒槽を設置し、消毒液は頻回交換しましょう
- ・ワクチンで予防することができます。詳しくは当所または診療獣医師にご相談ください。

京都府南丹家畜保健衛生所 南丹市八木町木原北東庄18

TEL：0771-42-3308（夜間・休日も転送機能で連絡可能）

FAX：0771-42-5117